

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	一人ひとりのプライバシーを尊重した声かけや対応がなされていない時がある。	一人ひとりの人格やプライバシーを尊重した適切な声かけや対応を行う。	適切な敬語を用いた声かけを行う。〇〇さんと名前で呼ぶことを徹底する。入所者が自ら選択できる声かけを行う。	1年
2	7	虐待への統一した理解がスタッフ間に徹底されていない。	認知症と虐待に関する理解を深め、スタッフ間に徹底する。	外部・内部研修会に積極的に参加する。毎月のケア会議において、虐待(不適切ケアを含む)になっていないか検証していく。	1年
3	10	担当制を取り入れているが機能していない。入所者や家族の要望を反映しきれず、家族との信頼関係が充分ではない。	家族と職員が自由に話し合い、連携して入所者の暮らしを支える信頼関係を作る。	2ヶ月に一度、入所者の様子を家族に伝えていく。家族へ事業所の諸行事への参加を呼びかけていく。スタッフはネームプレートを着用し、家族に名前と顔を覚えて頂く。	1年
4	35	消防訓練が定期的に行われていない。非常災害時への備えが充分でない。	町内会とも連携し、避難訓練を定期的を実施する。非常災害用の物資を準備し備蓄する。	年2回の消防訓練を実施する。非常災害用の物資リストを作成備蓄し、定期的を確認する。	1年
5	4	運営推進会議が定期的開催されていない。	運営推進会議の委員を増員し、委員の負担にも考慮し定期的開催する。	家族や町内会の委員を増員、参加を増やし、意見や要望が事業所の運営に反映できるようにする。	1年

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。